

## 「社員の幸せと地域への貢献」 そのために人材育成に力点をおく

(独) 中小企業基盤整備機構中国本部 中小企業大学校広島校 研修課 渡辺 修二

ユニテック工業(福山市南松永町3-5-45)は、現社長の田口裕司氏の父親である暁穂(たかお)氏が大手機械メーカー勤務から脱サラして1986年に設立された。暁穂氏はサラリーマンとして機械設計や工場長などを務める中で、従業員が楽しく仕事ができる会社を理想とし、独立を決意。経営理念は「愛情ある環境の中で創造性ある機械作りを通じて地域社会に貢献する」とあるように、従業員、顧客、協力会社、地域社会に優しい経営を行ってきた。主力製品はシリンダー。シリンダーはあらゆる機械の駆動箇所に使われる重要部品だ。

### 創業30年を機に事業承継

2016年に同社は30周年を迎え、これを機にご子息である裕司氏へ経営をバトンタッチ。裕司氏はミュージシャンになることを夢見て活動していたが、見切りを付けて05年に帰省。そんな息子を暁穂氏は温かく迎え入れた。製造現場、営業と経験する中で、父親の会社に対する思い、仕事に対する思いを理解し、晴れて経営者として事業を承継した。

### 人材育成によって、さらなる高みを目指す

裕司氏は、さまざまな顧客への営業を行う中で、「シリンダー製造会社は国内には当社を含め3社しかない、その中で当社の強みを発揮できる」と自信をのぞかせている。もう1つの主力製品であるリフターと合わせて同社の事業基盤が整いつつある。また、社員の成長と幸せを実現するため、社内イベントの実施など何でも言える風通しの良い職場づくりにも積極的に取り組む。今後は、理念にもあるような創造性、自主性を育むため、16年から中小企業大学校への社員派遣を開始。また、大学との連携も行い、若手社員を参画させている。

「今後は、人材育成に力を入れながら、新エネルギー、環境分野を中心に当社の技術力を生かして地域に貢献していきたい」と力強く語った。



代表取締役社長  
田口 裕司氏



主力製品のシリンダー